

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年 3月28日

事業所名 重症児者多機能型デイサービスあすなろ

保護者等数(児童数) 20 回収数 17 割合 85 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17				とても広くて明るくて、のびのびと過ごせそうです。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17					ご利用者様のニーズに合わせた人員配置に努めます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17					
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15	2				より質の高い支援計画書の作成ができるよう、会議の内容の見直しや保護者の皆様との情報共有に努めます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	17				いつも色々工夫してくださり、楽しんでできています。	提供する活動の質の向上に努めます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		13	4		障害のない子どもとの活動があるのか不明。	感染症に配慮し、児童館等の地域に参加していけるよう試みます。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	1				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16		1			送迎時の情報共有や面談、日頃からのやり取りを通してさらに高めていけるよう努めます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	3	1		年1回、面談があるといいです。	定期的な面談の開催に努めます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	9	6		保護者会があるのか不明。	感染症に十分配慮し、保護者会や交流の場の企画に努めます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	1	1			より丁寧且つ迅速な対応ができるよう、連絡体制や対応策について見直します。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17					
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16		1			引き続きSNS等を活用した情報発信に努めます。
14 個人情報に十分注意しているか	17						
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	3				
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	8			避難訓練を行っているか、わからない。実施状況がわからない。	訓練の様子等の発信も行なっています。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	15	1			いつもいい顔をして帰ってきます。	子どもたちの「楽しい」を追求できる施設作りに努めます。
	18 事業所の支援に満足しているか	15		1			ご利用者様皆様に満足していただけるようなサービスを提供できるよう、今後とも努力していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。